

平成 30 年 2 月 21 日 第五小学校仮設校舎にて開催

第五小学校大規模改修工事工期延伸に関する説明会での質疑応答・意見の要旨

(出席者：13 名 発言者：5 名)

【主なご質問・ご意見】

質問 1

床スラブの一部の厚さが設計図書記載の数値以下となってしまった原因を教えてください。
現在の校舎の大規模改修工事を請け負っている会社の過失なのでしょうか。

回答 1

具体的な理由については、現時点で把握できていません。校舎の大規模改修工事における躯体に穴を空ける作業の中で、床スラブの一部の厚さが設計図書記載の数値以下である事態が判明しました。昭和 38 年頃の施工に問題があった可能性があると思われます。なお、今回の事態は現在工事を請け負っている会社の過失ではありません。

質問 2

- ①耐震性に関してどの程度の影響が出てくるのでしょうか。
- ②今回の大規模改修工事ではなく、平成 20 年度に耐震補強工事を実施したときに発見することはできなかったのでしょうか。
- ③可能性として、設計図書と異なる状態になっている学校が他にもあると考えられないのでしょうか。

回答 2

- ①床スラブが薄い状態で耐震性にどの程度影響するのかについては、数値化が困難なこともあり、明確にはわかりません。ただし、問題が生じる可能性がありますので、今回は床の補強工事を行って耐震性を確保したいと考えています。
- ②耐震補強工事は、床スラブが十分な厚さを有していることを前提に設計し施工したため、耐震補強工事の際に発見することはできませんでした。
- ③現在の立川市の対応としては、まずは第五小学校と同時期に建築された 8 つの小学校と 5 つの中学校、計 13 校の床スラブに関する調査を実施し、その結果により他の学校への調査に関して検討してまいります。

質問 3

- ①床スラブ補強に伴う大規模改修工事の工期延伸によって、費用がいくら増加するのでしょうか。
- ②大規模改修工事の実施の前に建物の構造計算はしていたのでしょうか。
- ③外壁の塗料にアスベストが含まれているため延期となっていた第五小学校の体育館についても、今後は大規模改修を予定しているのでしょうか。実施する際には、アスベスト除去等に関する周知をしてほしい。

回答 3

- ①工事に係る費用及びその他委託料や仮設校舎のリース料等を含めて、約 2 億円の増加となります。補足となりますが、今回の件で工事が中断したことで平成 29 年度における工事の出来高が非常に低いため、平成 30 年 2 月 5 日の臨時議会において、減額での補正を認めていただきました。その代わりに 30 年度の当初予算においては、本来ならば 29 年度に支出されるべき分と工期延伸に係る費用等を含めて計上してまいります。そのため、予算上は約 2 億円の増加がわかりづらい状態になる点についてご理解ください。
- ②大規模改修工事は建物の躯体が丈夫であることが前提ですので、建物の構造計算はしていません。
- ③体育館の大規模改修について時期は検討中ですが、実施を予定しています。現時点では、アスベ

トが含まれている部分に、上から塗材を塗り固め、封じ込めをすることで飛散を防ぐほか、もろく付着力が弱い部分については、剥離剤を用いて軟化させ柔らかくなった塗材を飛散しないように除去をしていく工法を用いる予定です。解体中の立川ろう学校でも、東京都が同様の工法を用いています。

質問4

平成30年度の土日の校庭解放の予定を教えてください。

回答4

平成29年度と同様に工事期間中は、児童の安全確保のため校庭解放は予定していません。

質問5

①平成30年度の運動会の予定について教えてください。

②仮設校舎の影響で工事期間中の校庭利用はかなり限定され、体を動かせるスペースが狭く児童の負担となっているため、これ以上工事エリアが校庭に広がらないように配慮してほしい。

回答5

①第二小学校で5月に実施する予定です。

②工事の進捗によるため、全く校庭に影響しないとは言えませんが、児童の安全確保に配慮しながら、可能な限り影響が出ない範囲で進めていきたいと思っております。

質問6

五小学校の平成30年度の給食の配食について教えてください。

回答6

平成30年度の1学期までは学校給食共同調理場から配送し、2学期からは第五小学校の給食調理室から給食を提供いたします。

【出席者の属性】

出席者13名の属性は以下のとおりである。

- ・第五小学校児童保護者 6名
- ・第五小学校卒業生 0名
- ・高松町在住 5名
- ・市内在住（高松町以外） 0名
- ・その他 2名

以上